

2025年(令和7年)9月12日(金)～9月21日(日)

[Yeongdong World Traditional Music & Arts Expo]へ『**林田ひろゆき & エモーショナル太鼓ジャパン**』が日本代表団として参加

2025年9月11日(木)から23日(火)までの約2週間、韓国・永同(ヨンドン)において、ユネスコと公式パートナーシップを結び協力関係にある国際NGO組織 CIOFF (国際民俗芸術フェスティバル協議会) 韓国支部が主催する国際フェスティバル 2025 Yeongdong World Traditional Music & Arts Expo が開催されました。

本フェスティバルにおいて、私がプロデュースする和太鼓グループ エモーショナル太鼓ジャパン とともに国際交流プログラムに参加し、日本代表として和太鼓演奏を披露してまいりました。

「エモーショナル太鼓ジャパン」は、「仲間と共に心から感動を共有し合う」ことをコンセプトとして、全国各地から志と意欲の高い一般アマチュア和太鼓奏者が集結して結成された、他に例のない和太鼓プロジェクトです。地域や所属団体の異なる太鼓愛好者が一つの団体として協力し合い、互いに切磋琢磨しながら心をつにした演奏を目指し、演奏を通じて感動を分かち合うことを大切に活動しております。

また、毎年海外の国際フェスティバルや各種イベントへの出演を目標とし、楽しく効果的な練習を重ねております。この取り組みは、和太鼓文化のさらなる発展と日本文化の普及に寄与することを目的とした、和太鼓界においても先駆的なプロジェクトです。2023年

の発足以来、インドネシアで開催された国際フェスティバルをはじめ、国内外の様々なフェスティバルやイベントに出演し、多くの主催者から高い評価をいただいております。

今回の韓国での国際フェスティバルは、韓国の伝統音楽の魅力を世界に発信するとともに、各国のアーティストや関係者が参加し、伝統文化の価値を国際的に共有することを目的として開催されています。また、伝統音楽を単に保存するだけではなく、現代音楽との融合を試みるなど、新たな可能性を探求する場でもあります。さらに、各国のアーティスト同士が文化交流を通じて相互理解を深め、芸術を通して多様性を尊重し、国際的な友情と平和共存の精神を広めることも大きな目的とされています。

本フェスティバルには世界約 30 か国の団体が参加し、それぞれの国や地域の文化芸術を代表する伝統舞踊や伝統音楽が披露されました。また、地域の文化施設の訪問や文化交流体験、市長への表敬訪問、記念レセプションなども行われ、各国の参加団体や主催関係者との交流を深める貴重な機会となりました。

記念レセプションでは、主催者および関係者との記念品交換が行われ、私は日本からの記念品として、メンバー全員のサインを入れた小型和太鼓、扇子、手拭い、ならびに活動の映像資料をお渡ししました。また、私が埼玉県在住であり、本団体の拠点も埼玉県にあることを紹介し、埼玉県を代表する形で埼玉県のパンフレットをお渡しし、埼玉県の魅力についてもご紹介いたしました。

今後も様々な国際フェスティバルやイベントへの参加を通じ、日本代表として、また埼玉県ゆかりの団体として世界に向けた文化交流活動をさらに発展させてまいりたいと考えております。引き続き、日本文化の普及と発展に寄与するとともに、埼玉県の認知向上と魅力発信にも繋げていけるよう、より一層努力してまいります。















